

そうじやの光



前橋市立
総社小学校
学校だより 11
令和2年1月14日

学校教育 具体目標 かしこく 心ゆたかで たくましい子

明けましておめでとうございます。さらに「前進」を…

昨年中は、保護者の皆様、地域の皆様には大変お世話になりました。本年もどうぞよろしくお願いたします。おかげさまで総社小学校は無事に3学期を迎えることができました。今年は十二支の始まり、子(ね)の年です。「ねずみ算」という言葉があるように、「子孫繁栄」の年といわれるそうです。また、「新しいものの誕生」という意味もあるそうで、オリンピック・パラリンピックの年にぴったりだと思えます。今年も、未来への大いなる可能性である子どもたちが、心身ともに元気で健やかに成長できますように、職員一同努めていきたいと思えます。

3学期始業式…「挑戦する学校」をめざして

1月7日の始業式では、以下のような話をしました。(一部略)

総社小3学期の目標は「挑戦する学校」づくりです。1学期にみがいてきたそれぞれの「自分の力」、2学期にみがいてきた「クラスの力」を集めて、いよいよ総社小みんなでたくさんのごことに挑戦し、今までとひと味違う新しい総社小を生み出しましょう。(ねずみ年にあやかり)ある人の勇気がたくさんの勇気を、ある人の努力がたくさんの努力を、ある人の思いやりがたくさんの思いやりを生み出すような年にしたいですね。

それでは、学校としてどんなことに挑戦しますか？これから児童会を中心にみんなで考えてほしいと思えます。ただ、校長先生から1つだけ総社小のみんなに挑戦してほしいことがあります。それは、2学期の終業式でも話した「言葉の使い方」です。言葉は使い方によって人の心をあたためることも、傷つけることもできます。「言葉を大切に思い、使う学校」に挑戦してください。学校全体で取り組みますから、先生達ももちろん、いっしょに挑戦します。

3学期は1年の中で一番短い学期です。健康に気をつけ、1日1日を大切にがんばりましょう。



清々しい校歌斉唱

2名の児童が2学期をふりかえり、3学期への「挑戦」をしっかりと発表してくれました。(一部略)

「2学期をふりかえって」 6年 福島

2学期。それは、とても良い経験ができた学期だった。運動会や持久走大会、地区の運動会や秋元公祭りの鼓笛など、たくさんの行事があった。その中でも特に良い経験ができたと思うのは、運動会だ。今年は、妙義団の団長になった。団長の中では、僕は背も一番小さく、スポーツも一番出来ず、親からは、たよりないなあと言われたこともあった。でも、こんな団長でも他の団に負けないくらいがんばろうと思ひ、とてもがんばった。そしたら妙義団は2位になった。(中略)自分ではとても満足している。2位になれたのは、自分もがんばったし、他のみんなもがんばって支えてくれたからだと思ひ。みんなの支えがとてもありがたいと思ひ。この経験を通していろいろなことを学んだ。2学期のいろいろな行事もこのように乗り越えてきた。

しかし、まだ課題もある。1つ目は、仕事をちゃんとする事だ。(中略)2つ目は、本を借りて読むことだ。(中略)そして、最後になんげしたいことは、高学年として低学年の見本となることだ。2学期は、ろうかでするさくしてしまったり、教室でするさくしてしまったり、場合を考えずにふざけてしまったりと、たくさんの反省があった。3学期は、低学年に見本を見せられるようにこれからも良い学校になるようにしたい。

3学期は6年生最後の学期だ。卒業する時に、くいが残らぬよう、3学期をがんばって過ごしたいと思ひ。



「3学期のめあて」 2年 小杉

ぼくが、3がっきのがんばりたいことは2つあります。

1つ目は、わすれものことです。1がっきや2がっきのときは、名ふだやけんこうかんさつひょうをわすれたりしたので、3がっきにはわすれものをなくしたいです。そのために前の日によいをします。

2つ目は、おもちゃのゆうえんちです。1年生のときは、2年生にあそばせてもらいました。こんどは、2年生になったので1年生のために、ぼくが1年生といっぱいあそんであげたいです。がんばってけいひんをたくさん作って1年生をよろこばせたいです。



どんどん上達！バンド練習！

1月26日に行われるバンドフェスティバル(5・6年有志出場)に向けて、冬休み中も熱心に練習が行われていました。発表曲は、ホール・ニュー・ワールドと Music from ALADDIN の2曲です。2曲とも難しい曲にもかかわらず、めきめきと上達し、だいぶ仕上がってきています。当日の発表がとても楽しみです。あともう少し、仕上げをしっかり行い、満足のいく演奏を目指してほしいと思います。



卒業に向けて、6年生が始動！

1月7日の3校時、多目的室に集まった6年生は、グループごとにとっても楽しそうに話し合いをしていました。どんな話し合いかとのぞいてみると、「6年生を送る会」や卒業に向けての活動についてそれぞれの意見を出し合っていました。

52日間の3学期、6年生はいよいよ卒業や進学を見据えた活動が本格的に始まります。最後まで最高学年としての自覚をもち、それぞれの目標に向かって、残された時間を悔いのないように過ごしてほしいと思います。



校内書き初め作品展開催！

今年も「書き初め」に全校で取り組んでいます。書き初めは、古来より今年一年の抱負や意気込みを文字に表すことで、文字の上達や自分の成長を願う行事として行われてきました。1・2年生は硬筆(鉛筆書き)、3～6年生は毛筆です。子どもたちは、2学期や冬休みの練習を生かして、「心新たに」集中して取り組んでいました。

特に、3年生にとっては初めての毛筆での書き初めでしたが、どの子も真剣に取り組み、次々と作品を仕上げていました。どの学年も力作揃いです。

20日(月)～24日(金)まで各学級の廊下に展示されますので、是非ご来校の上、ご覧ください。



3年生の様子

〈 校長のつぶやき 〉 ～「箱根駅伝と言葉の力」～

今年の箱根駅伝は青山学院大学が2年ぶり5度目の総合優勝を果たしました。区間新記録が次々と生まれる「超高速レース」の中で、青山学院の選手達の素晴らしい走りはひとときわ輝いていました。たくさんの苦しい練習や挫折、プレッシャーと戦いながらどうしてひとりひとりの選手が自分の力をこれほど発揮できたのでしょうか。理由の1つには、選手の後方から投げかけられる原晋監督の「声かけ」の力もあるのではないかと思います。選手の顔色やフォームの細かな観察から心と体のコンディションを把握し、冷静に、また絶妙なタイミングで目指す目標タイムを刻々と伝えながら、絶えず熱い言葉で選手を励ましていました。走りながら監督の言葉に反応し、全身からまた新たな力を奮い立たせている選手の姿からは、「言葉の力」の大きさと絆の強さを感じました。教育にとって命である「言葉の力」。今年も「言葉の力」を信じ、伝え続ける1年でありたいと思っています。

* このコーナーは、校長の考えを思いつくまま連載します。皆様のご意見、ご感想をお待ちしています。